

愛鶴タクシーの取組み



徹底した理念による事業運営

どのような思い・考えに基づいて運営してきたか
交通の位置付け

人がより良い生活を営むための根幹

経営理念

交通事業者としての**社会的責任と**
地域貢献を果たし、**存在価値**のある
タクシー会社を目指します

交通の位置付けを認識しつつ《理念》を実現するために、



これらの事業・サービスが実現した

介護タクシー

運行開始	H10年秋より運行開始(16年目)
使用する福祉専用タクシー	ストレッチャー・車椅子対応5両 車椅子対応1両 その他一般車も利用
ケアマネジャー	2名在籍(居宅・訪問担当、介護タク担当)
ホームヘルパー	ヘルパー資格ドライバー40名在籍 訪問介護員15名在籍
月間依頼件数	1,500~1,800件/月間
関連事業 ヘルパーステーション開設	H14:介護保険訪問介護事業開始 H14:同居宅介護支援事業開始
ヘルパー派遣件数	450~500件/月間
近況	ご利用者様との信頼関係が構築され、身体状況の重篤な患者様ほどご依頼をいただくように



介護タクシー運行のきっかけ お客様の中に



移動に困っている移動困難者の方が大勢



何とかタクシーがお役に
立てないかな??

開始当初

タクシーに介護なんて
ムリムリ 出来っこない



ゼロからではなく**マイナス**からのスタート
それでも 無我夢中に取り組む・・・

介護保険指定事業所

あいづるケアセンター

ケアプランセンターあいづる

ケアマネの雇用

介護タクシーの増車

ヘルパー有資格者の育成

現在では信頼関係が構築され、身体状況が重篤の
患者様ほどご依頼をいただけるようになった

24H対応 子育て支援タクシー・陣痛119番サービス

	子育て支援タクシー	陣痛119番サービス
開始時期	2006.10	2000.2
月間利用件数	約 1 5 0 件	常時登録約300件
	生後3歳以上 2 名様迄可	延べ登録数 5,000件超
教育・認定システム	神奈川県生活支援 ネット監修セミナー受講	子育て関連NPOさん による指導
認定ドライバー	1 4 名	全員

- 依頼事項を申込依頼書(登録票)に必要事項を記入し申込
- キッズドライバーである写真付身分証明書を掲示
- 必ず自宅内まで誘導
- 支払いは1ヶ月まとめて後払い



タクシー救済事業《Qタクサービス》

救済事業として9つのサービスを実施

陣痛119
番

お使い代
行

クルマの救
援

緊急宅配

犬猫ペット
送迎

運転代行

子育て支
援タクシー

介護タク
シー

求められる
サービス

第1回（平成20年）かながわ子ども・子育て
支援大賞受賞➤陣痛119番＋子育てタクシー

コミュニティタクシー



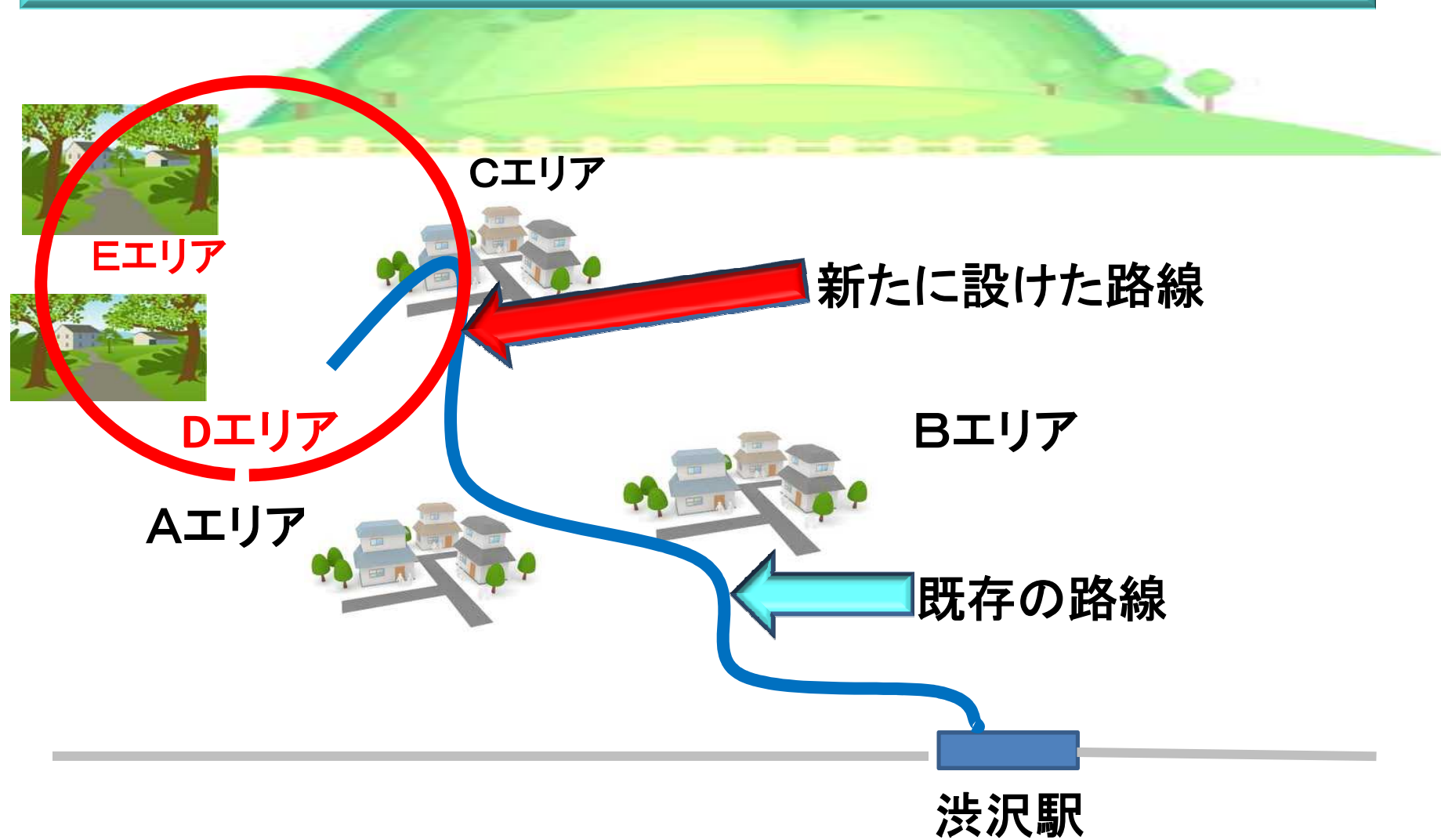
項目	内容
実証運行開始	平成20年10月より運行 地域公共交通活性化・再生総合事業支援制度に基づき、地域公共交通会議を経て3年間の予定で実証運行を開始
本格運行開始	平成23年4月1日より運行 これに合わせ一般乗合旅客運送事業の経営許可を取得
主なルート数	3ルート
使用車両数	3両(すべて10人乗ジャンボタクシー:グランドキャビンハイエースを使用)
現在の採算率	約55% 今後2年間をめどに自主運行を目指す

乗合自動車《かみちゃん号》



項目	内容
実証運行開始	平成23年10月より運行 地域公共交通確保維持改善事業 支援制度に基づき、地域公共交 通会議を経て3年間の予定で実 証運行を開始
本格運行開始	平成26年10月より本格運行を 目指す (一般乗合旅客運送事業に基づく)
主なルート数	3ルート
使用車両数	3両(すべて10人乗ジャンボタク シー:グランドキャビンハイエース を使用)
現在の採算率	約60% 今後1年間をめどに自主運行を目 指す

上地区乗合自動車『かみちゃん号』の改善イメージ図



採算が見込めない中での決断

⇒

理念にある **社会的責任＋地域貢献**

何とか頑張って人の役に立ちたい・・
地域公共交通の今後の取組み

バス・タクシーの**垣根を取り除き、**
あくまでも**利用者の視点**に立って、
その地域に最適な運行システムの
構築を協働して図る

タクシーの特性を生かした事業の取組み

タクシー固有の特性とは？

ドアtoドア

少数個別輸送

面的（自由）移動

時間の制約無し

を十分に生かした事業を展開 すなわち・・・

超高齢化に向けたタクシーのバリアフリー化と
ユニバーサル社会への参画を全力で果たすとともに
地域に密着した公共交通の在り方・構築を図る